

## 会津若松市湊地区の魅力を発見するコンテンツの提案

A2201614 鈴木 梨奈 A220162 根元 かな子

A2201627 宮森 里沙 A2201631 渡辺 彩子

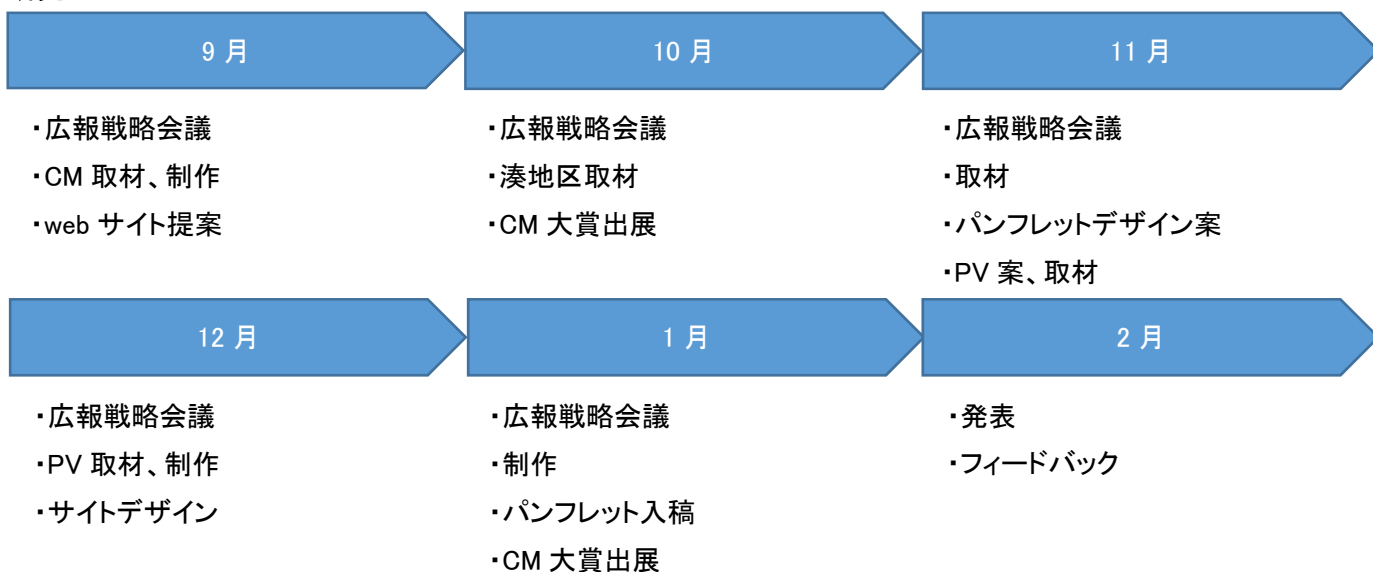
### 研究の背景

会津若松市湊地区(以下、湊町と称する)は猪苗代湖畔崎川浜、会津レクリエーション公園など自然も豊かな地域である。農業が中心のため新鮮な農産物販売所にも注力している。地域の活動も盛んであり、湊地区地域活性化協議会が結成され、さまざまな活動を行っている。昨年度、湊町へのブロードバンドの設置が決められ、その活用方法も模索中である。湊町での地域活動を広く発信し、町の特徴を多くの人に知ってもらい地域の活性化につなげたい。

### 研究の目的

湊町をPRするコンテンツとして湊町の魅力を紹介する観光サイト、パンフレット、PR動画、CMの計4点の制作を行った。湊町の住民から発信される情報を掲載し湊町独自の魅力を紹介する。これらのコンテンツを制作し、湊町の地域活性化につなげるのが本研究の目的である。

### 研究のプロセス



### 成果物(完成作品)

#### ◆ パンフレット

不特定多数の人への宣伝やWebページへの誘導を目的として、パンフレットを制作した。全体の構成・デザインは湊地区広報戦略会議での湊地区の方々の意見を参考にしている。サイズはA4、ページ数は表紙・裏表紙を合わせて12ページとなった。完成品は、福島県内の道の駅等に配布することを考えている。

湊町の概要、アピールポイント、今後力を入れていきたいと予定される恋ヶ崎伝説について、ルート別観光マップの4項目を軸に構成し、湊町の幅広い魅力を伝える内容になっている。恋ヶ崎伝説はイラストを基調とし、物語が視覚的にも伝わりやすくなるよう工夫した。ルート別観光マップは、湊町の特徴である多数の神社・寺と深く長い歴史を知ってもらうため「神社・寺めぐり」を、また、家族連れでも楽しめることを伝えるため「ファミリースポット」

を採用した。その他のルートは Web サイトに掲載する。

さらに、パンフレットを見て興味を持った人のために QR コードを載せ、Web サイトや SNS への誘導を狙った。

タイトルの『ゆるるんみなとめぐり』は、「湊町のゆったりとした空気感を肌で感じてほしい」という思いを込めている。



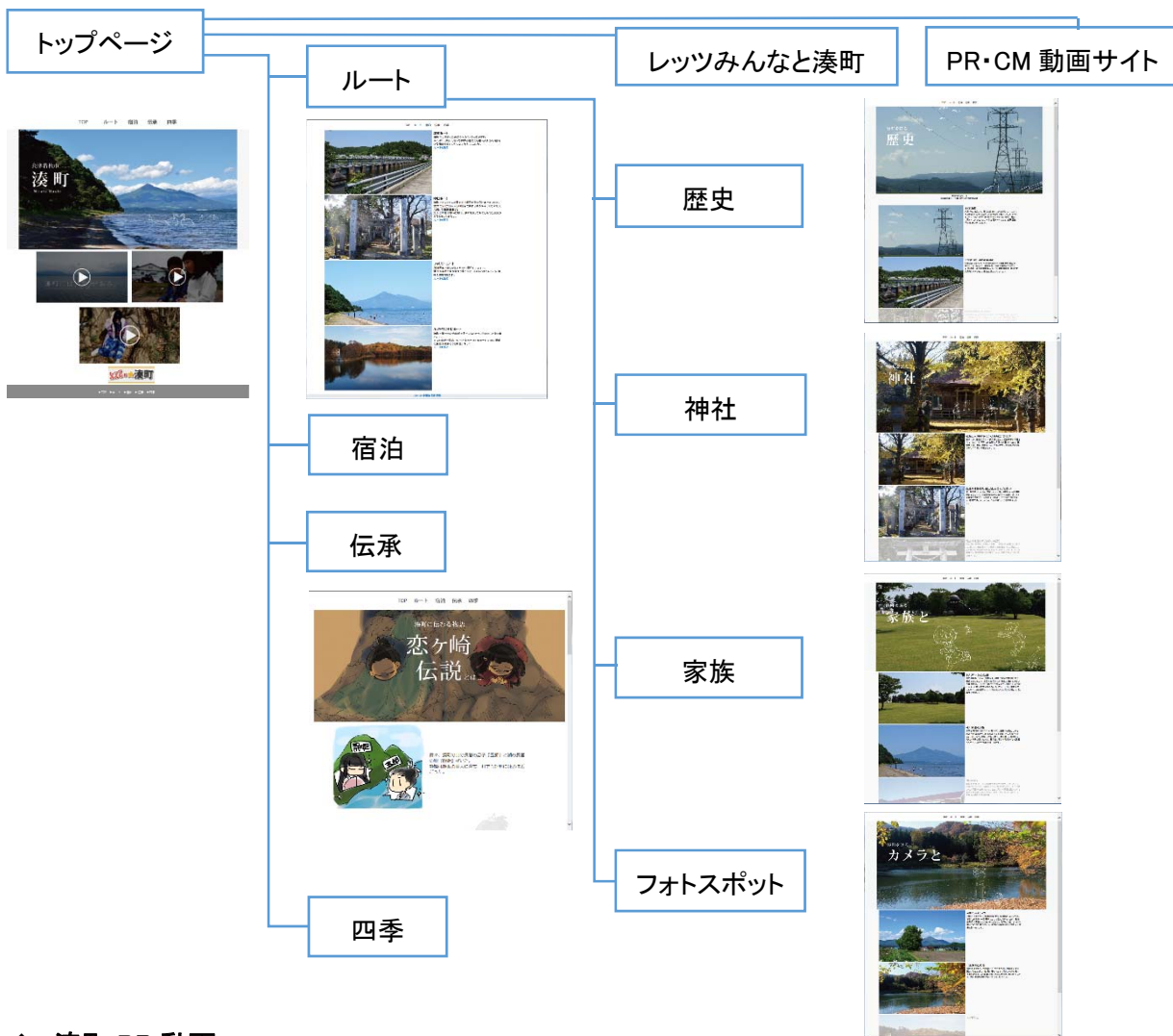
▲ページ構成

▲ページデザイン(一部)

### ◆ Web サイト

パンフレットに掲載した情報をより詳しく紹介する観光情報サイトを制作した。約半年間の取材で撮影した写真をメインにサイトを構成し、湊町の景色を魅力的に伝えられるように工夫した。トップページに PR 動画・CM を公開し、湊町を知ってもらうきっかけになるようにした。サイト内ではあまり知られていない宿泊先の情報を提供し、福島県外からの観光客集客も視野に入れた。また、古くから語り継がれている湊町の民話をイラストと共に紹介し、湊町ならではの歴史を知ることが出来るページを作成。誰でも湊町の文化を感じ取れることを目指した。パンフレットに載せられなかった観光ルートを掲載した他、地域のイベントを四季ごとに取り上げ、湊町を通年楽しめることもアピールした。

### サイトマップ



### ◆ 湊町 PR 動画

タイトル 「恋ヶ崎伝説～時空を越えた愛～」

現代では、インターネットの普及により動画という媒体に注目が集まるようになった。こうした現状から PR 動画を作成し、YouTube と web サイトに公開することによって、湊町のアピールに繋がると考える。ストーリーは、単に名所をスライドショーで紹介するだけでは、インパクトが弱いと思い、湊町に伝わる“恋ヶ崎伝説”を基にオリジナルのストーリーを作成した。また、現代ブームになっているタイムトラベル的な要素も取り入れた。姫役以外の登場人物は、湊町の住民に協力を依頼した。撮影日時を設定し、絵コンテと台本を書いて当日持参し、それぞれ

の役を演じて頂いた。映像は従来の資料を使わず、すべて自分たちで撮影したものを使用し、今の湊町の雰囲気を感じてもらえるように努めた。

### <内容紹介>



恋人の五郎と心中したはずの静姫が、現代の湊町にタイムスリップ。過去の世界に戻るカギを見つけるために、名所であるいくつかの神社を巡りながら、湊町を紹介していく。



なかなか過去に戻ることができず、空腹になった静姫は原笑カフェで名物の湊御膳を食べる。古銭での支払いだったため、無銭飲食の疑いで住民に追いかける。逃げた先の崎川浜で、五郎に瓜二つの男性に出会う。



彼に助けてもらったことがきっかけで恋に落ちた二人は結婚し、家族になる。シーンが切り替わり、彼らの孫が恋ヶ崎伝説の絵本を読むカット。老夫婦になっても愛は変わらず、湊町で幸せに暮らす。

### ◆ CM

タイトル:「ラッキーバード伝説-湊町には愛がある-」

PR 動画同様、湊町をアピールするコンテンツとしてCMを制作した。このCMはKFBふるさとCM大賞に応募し実際に放送された。今回のPR動画とCM両コンテンツのテーマとして「湊町には愛がある」を設定し、それぞれの作品で異なった「愛」の表現を追究した。ストーリー性を持たせて展開しており、湊町の魅力が伝わるよう制作に努めた。ストーリーは、「湊町にある崎川浜で見ることができる白鳥のつがい(通称ラッキーバード)を見た男女はずっと一緒にいられる」という伝説を信じた男女の物語である。CMの登場人物は湊町の住民である。15秒バージョンと30秒バージョンをそれぞれ制作し、これらのCMはPR動画同様YouTubeと制作したWEBサイトに公開する。



CM大賞公開収録の様子



CMタイトル



ラッキーバードを見つけるシーン

### 考察

湊町の魅力や地元の人たちの要望を参考にしながら、自分たちが実際に何度も湊町に足を運び、取材することによって、目で見て感じてきた湊町の良さを伝えられるような作品作りに努めた。湊町の皆さんは、暖かく私たちを受け入れ協力してくださった。4つの作品を通し、一人でも多くの人に湊町を知ってもらおうきっかけになってほしい。